

令和4年 4月 適正化巡回指導項目別調査結果

区分	重点	調査事項	指導件数	(否)件数	(否)割合(%)
I. 事業計画等	1	主たる事務所及び営業所の名称、位置に変更はないか。	100	12	12
	2	営業所に配置する事業用自動車の種別及び数に変更はないか。	100	5	5
	3	自動車車庫の位置及び収容能力に変更はないか。	100	7	7
	4	乗務員の休憩・睡眠施設の位置、収容能力は適切か。	100	13	13
	5	乗務員の休憩・睡眠施設の保守、管理は適正か。	100	11	11
	6	届出事項に変更はないか(役員・社員・特定事業者に係る運送の需要者の名称変更等)。(本社巡回に限る。)	77	1	1.3
	7	自家用貨物自動車の違法な営業類似行為(白トラの利用等)はないか。	100	1	1
	8	名義貸し、事業の貸渡し等はないか。	100	2	2
II. 帳票類の整備、報告等	1	事故記録が適正に記録され、保存されているか。	42	3	7.1
	2	自動車事故報告書を提出しているか。	3	0	0
	3	運転者台帳が適切に記入等され、保存されているか。	100	3	3
	4	車両台帳が整備され、適切に記入等されているか。	100	3	3
	5	事業報告書及び事業実績報告書を提出しているか(本社巡回に限る。)	76	11	14.5
III. 運行管理等	1	運行管理規程が定められているか。	100	1	1
	○ 2	運行管理者が選任され、届出されているか。	93	1	1.1
	3	運行管理者に所定の講習を受けさせているか。	90	13	14.4
	4	事業計画に従い、必要な運転者を確保しているか。	100	2	2
	○ 5	過労防止を配慮した勤務時間、乗務時間を定め、これを基に乗務割りが作成され、休憩時間、睡眠のための時間が適切に管理されているか。	100	23	23
	6	過積載による運送を行っていないか。	100	2	2
	○ 7	点呼の実施及びその記録、保存は適正か。	100	12	12
	8	乗務等の記録(運転日報)の作成・保存は適正か。	100	3	3
	9	運行記録計による記録及びその保存・活用は適正か。	89	11	12.4
	10	運行指示書の作成、指示、携行、保存は適正か。	23	10	43.5
	○ 11	乗務員に対する輸送の安全確保に必要な指導監督を行っているか。	100	9	9
	○ 12	特定の運転者に対して特別な指導を行っているか。	69	37	53.6
	○ 13	特定の運転者に対して適性診断を受けさせているか。	72	25	34.7
IV. 車両管理等	1	整備管理規程が定められているか。	92	1	1.1
	○ 2	整備管理者が選任され、届出されているか。	92	1	1.1
	3	整備管理者に所定の講習を受けさせているか。	88	23	26.1
	4	日常点検基準を作成し、これに基づき点検を適切に行っているか。	100	1	1
	○ 5	定期点検基準を作成し、これに基づき、適正に点検・整備を行い、点検整備記録簿等が保存されているか。	100	23	23
V. 労基法等	1	就業規則が制定され、届出されているか。	57	1	1.8
	2	36協定が締結され、届出されているか。	90	4	4.4
	3	労働時間、休日労働について違法性はないか(運転時間を除く)。	99	4	4
	○ 4	所要の健康診断を実施し、その記録・保存が適切にされているか。	100	30	30
VI. 法定福利	1	労災保険・雇用保険に加入しているか。	98	8	8.2
	2	健康保険・厚生年金保険に加入しているか。	95	25	26.3
VII. 運輸安全マネジメント	1	運輸安全マネジメントの実施は適切か。	100	4	4

巡回種別/評価区分	A	B	C	D	E	その他	合計
通常	25	28	23	7	3	0	86
新規(新規参入)	1	0	2	1	0	0	4
新規(新設営業所)	4	4	1	1	0	0	10
特別(労基通報による乗務時間調査)	0	0	0	0	0	0	0
特別(支局監査後の改善確認)	0	0	0	0	0	0	0
個別(5両未満の霊柩事業者)	0	0	0	0	0	0	0
合計	30	32	26	9	3	0	100
比率	30%	32%	26%	9%	3%	0%	100%